

宇治茶歴史街道

宇治茶の歴史と文化の道

宇治市・宇治田原町

「宇治茶の歴史と文化の道」は、宇治茶が山城に伝播発展した800年の歴史をたどる道です。

その起点、黄檗山萬福寺の総門前には、京都榎尾「高山寺」の明恵上人が鎌倉時代に茶の栽培をこの地に伝えたことを記念する「駒蹄影園碑」が、また、宇治田原町には日本の煎茶の製法「青製煎茶製法」を考案し、煎茶の普及に大きく貢献した人物、永谷宗円ゆかりの施設があります。

この他にも、「宇治七茗園」の一つ「奥の山茶園」や、「玉露製茶発祥之碑」、「興聖寺 茶筌塚」など、山城地域には、たくさんの史跡や茶園、茶店が点在しています。

宇治茶の歴史に触れながら、おいしいお茶とお菓子を味わえる、「宇治茶の歴史と文化の道」。まずは、おすすめウォーキングコースで宇治茶の魅力を体感してみませんか。



宇治茶の郷づくり協議会



おすすめウォーキングコース (約8.8km 約3時間)

京都京阪バス「下町」バス停	0.1km	永谷宗円生家	24
妙楽寺蕪村句碑	1.0km	茶宗明神社	25
賛田(ゆた) (国道横断)	3.0km	「工業団地口」バス停	
信西入道塚	3.0km		

※JR又は京阪宇治駅、近鉄新田辺駅から京都京阪バス「維中前」「工業団地」「緑苑坂」行きに乗車、「下町」下車。帰りは「工業団地口」から乗車

21 宇治田原町総合文化センター

図書館、ホール、研修室などを備える複合文化施設。郷土資料室ではお茶の歴史と文化について展示しています。
☎ 0774-88-5851
◎ 休館日：火曜日、祝日の翌日、年末年始



22 かきや 柿屋

宇治田原独自の干し柿「古老柿」を作る棚。11月中旬から田んぼに建てられ、皮をむいた渋柿を並べます。立川地区で多く見られます。古老柿は12月中旬から翌年1月までの間だけ販売されています。



23 しんぜいにゆうどうづか 信西入道塚

平清盛と結んで勢力を拡大していた藤原通憲(信西)が、平治元年(1159)源義朝の襲撃にあい、逃れた宇治田原で命を落とした。塚はその首を吊ったものと伝えられる。



24 ながたにそうえんせい か 永谷宗円生家

「青製煎茶製法」を開発普及させたという永谷宗円を生んだ永谷家の屋敷跡に建築された施設で、内部に焙炉跡や製茶道具を保存しています。土日は内部の見学が可能で、お茶について学べるビデオ施設を備えています。



25 ちゃそうみょうじんしゃ 茶宗明神社

昭和29年、永谷宗円を茶宗明神として大神宮社に合祀したものです。春と秋の大祭には永谷家関係者も参列します。また、境内の玉垣には東西の名だたる茶業者の名前が連なっています。



17 そうえん さと 宇治田原 宗円の郷 石碑「宇治茶の郷」

平成22年3月に竣工した15haの府内最大級の集団茶園。公募により「宇治田原 宗円の郷」と命名されました。道路を挟んだティーゲート公園には「宇治茶の郷」の石碑が設置されています。



18 みょうらくじぶそんくひ 妙楽寺蕪村句碑

江戸時代の俳人・画家の与謝蕪村が晩年来訪し、松茸狩りに興じた様子を詠んだ句の碑。妙楽寺境内に設置されています。宇治田原町登録文化財。
☎ 0774-88-4118



19 ごうのくち 郷之口の町並み

郷之口下町から賛田にかけて「信楽街道」沿いには古い民家が多く残っています。その中にはお茶屋さんも多く、さながら宇治田原の「お茶屋ストリート」のようになっています。



20 京都やましろ 宇治茶の郷

お茶と農産物の販売店を併設したお店です。他の宇治茶カフェと違ったお店の雰囲気を味わっていただけます。農産物直売所では町内の新鮮な農産物や加工品を販売しています。
☎ 0774-88-2629
◎ 営業時間 9:30~16:30
◎ 年中無休(年末年始を除く)



山城地域は、お茶に関わる歴史的な史跡や行事・習慣が多く、お茶の文化が日常的に息づいている地域です。
この特性を活かし、茶園、施設、歴史、文化、人など、宇治茶に係る資源や取組などを紹介する「宇治茶歴史街道」を設定しました。



交通案内

- ◎ JR 西日本お客様センター
☎ 0570-00-2486
☎ 078-382-8686
<http://www.jr-odekake.net/>
- ◎ 近鉄旅客案内テレフォンセンター
☎ 06-6771-3105
<http://www.kintetsu.co.jp/>
- ◎ 京阪電車お客様センター
☎ 06-6945-4560
<http://www.keihan.co.jp/>
- ◎ 京都京阪バス
☎ 075-972-0501 (八幡営業所【運輸部】)
<http://www.kyotokeihanbus.jp/>

お問い合わせ先

- ◎ (公社) 京都府茶業会議所 ☎ 0774-23-7713
- ◎ 京都府茶協同組合 ☎ 0774-23-7711
- ◎ 京都府山城広域振興局 ☎ 0774-21-3229
- ◎ 宇治市農林茶業課 ☎ 0774-20-8723
- ◎ 宇治市歴史まちづくり推進課 ☎ 0774-21-1602
- ◎ (公社) 宇治市観光協会 ☎ 0774-23-3334
- ◎ 宇治観光ボランティアガイドクラブ ☎ 0774-22-5083
- ◎ 宇治田原町産業振興課 ☎ 0774-88-6638
- ◎ 宇治田原いいとこ案内人の会 ☎ 0774-88-2690

発行：宇治茶の郷づくり協議会 / 事務局：(公社) 京都府茶業会議所内
宇治市宇治折居 25-2 ☎ 0774-23-7713

(平成 27 年 4 月発行)

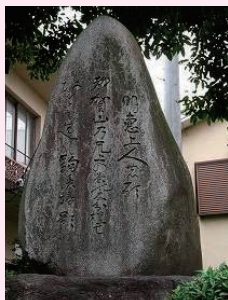
1 玉露製茶発祥之碑

宇治小倉の木下吉左衛門の製茶場において碾茶製造の様子を見ていた山本嘉兵衛が蒸された葉をかき回したところ、飴のような粘液がでて丸く団子になったところから「新製玉の露」と名付けられました。その後、小倉の江口茂十郎により「玉露」が完成しました。この逸話を記念して、建立されました。(小倉公民館(巨椋神社隣)入口前)



2 こまのあしかげ えん ひ 駒蹄影園碑

鎌倉時代、宇治の里人が茶種の蒔き方がわからず困っているところへ通りかかった梅尾高山寺の明恵上人が畑に馬を乗り入れ、その蹄の跡に茶種を蒔くように教えたことと伝えられ、その功績をたたえるために建立された碑です。(萬福寺総門前)



3 おうぼくさんまんぶくじ 黄檗山萬福寺

中国の僧隠元が1661年に開山した禅宗黄檗宗の総本山。当時の名物であった中国風精進料理の普茶料理は、見た目の華やかさとともに、ヘルシーな料理として人気があります。 ☎0774-32-3900 ◎拝観時間 9:00~16:30 ◎拝観料 大人・高校生・大学生 500円 小・中学生 300円 ※(社)全日本煎茶道連盟 ☎0774-32-1368



4 奥の山茶園 (宇治七茗園のひとつ)

足利義満が宇治郷に開かせたといわれる七ヶ所の名茶園「宇治七茗園」のひとつで、現存する唯一の茶園です。



5 宇治茶会館 石碑「宇治茶の郷 源流」

宇治茶振興の新たな拠点施設として、2009年5月、八十八夜に当たる日に合わせて竣工式が行われ、オープンしました。研修場や資料展示ホールを備えた会館では、宇治茶についての様々なことを学ぶことができます。



6 伊藤久右衛門 本店・茶房

のれんをくぐると香ばしいお茶の香りに包まれます。お好みの宇治茶を接客カウンターで試飲できます。また、宇治抹茶をふんだんに使った抹茶スイーツも豊富に揃っています。 ☎0774-23-3955 ◎営業時間 10:00~18:30 ◎定休日/元旦のみ



宇治橋周辺



おすすめウォーキングコース

- 約4.2km 約3時間
- JR宇治駅(京阪宇治駅) ↓ 0.6km (0.2km)
- 宇治橋(三の間) A ↓ 0.4km
- 宇治茶道場「匠の館」 7 ↓ 0.2km
- 宇治上(うしがみ)神社(世界遺産) B ↓ 0.8km
- 興聖寺(茶笏塚) 9 ↓ 1.0km
- 宇治市観光センター 10 ↓ 0.4km
- 市営茶室対鳳庵 10 ↓ 0.3km
- 平等院表参道 14 ↓ 0.4km (0.5km)
- JR宇治駅(京阪宇治駅)

10 市営茶室対鳳庵 (観光センター)

宇治茶の振興と茶道の普及を目的に建てられた本格的な茶室で、平等院鳳凰堂に相對していることから「対鳳庵」と名付けられました。本場の宇治茶に季節のお菓子を添えてお前をしています。 ☎0774-23-3334 (宇治市観光センター) ◎利用料金 一客 500円から ◎開席時間 10:00~16:00 ◎駐車場 付近に民営駐車場あり



7 宇治茶道場「匠の館」

“世界でひとつの喫茶室” お茶の淹れ方を自分で体験できます。味わってみて 100%感動できる喫茶室です。 ☎0774-23-0888 ◎営業時間 11:00~17:00 ◎定休日/水曜日



11 福寿園 宇治喫茶館

風光明媚な宇治川の風景を楽しみながら、気軽に、宇治茶で一服していただける喫茶館です。お茶を自分で点てたり、淹れたりできるティーセレモニーセット(抹茶・玉露・煎茶)で、「ちょっと一服」「ちょっと体験」をお楽しみください。 ☎0774-20-1105 ◎営業時間 11:00~17:00 ◎定休日/不定休



8 福寿園 宇治茶工房

お茶作りや、茶器作りまでも体感できる工房の他、茶道に親しめる茶室、茶甘味・茶料理を楽しめる茶寮、オリジナルの宇治茶や茶器が購入できる茶店など宇治茶づくしを堪能できます。 ☎0774-20-1100 ◎営業時間 10:00~17:00 ◎定休日/月曜日(祝日の場合は翌火曜日)



12 茶舗 赤門茶屋

天明元年から続く宇治茶の老舗に育った店主が、平等院門前に開いたお店。代々培った五感で厳選されたお茶や茶器を販売。喫茶では茶香炉の香り漂う中で、玉露・煎茶の淹れ方、抹茶の点て方を楽しい茶話を交えてお教えます。 ☎0774-21-2058 ◎営業時間 10:00~17:00 ◎火曜定休、水曜不定休



9 興聖寺 茶笏塚

興聖寺の参道は、脇を流れる谷川のせせらぎが琴の音に似ていることから琴坂と呼ばれ、紅葉の名所として昔から多くの人に親しまれてきました。宇治茶まつり(10月第1日曜)では、山門前の茶笏塚で、使い古した茶笏の供養法要が行われます。 ☎0774-21-2040 ◎拝観時間 9:00~17:00 ◎拝観料 庭園無料(建物内部は志納金 300円)



13 福寿園 宇治茶菓子工房

宇治川の朝霧につつまれた宇治の風情をほうふつさせる宇治抹茶あんを白い餅でつつみ込んだ宇治茶銘菓「宇治のみどり」をお楽しみください。1階では「宇治のみどり」を製造・販売しており、2階の茶房では予約時のみお菓子とともに福寿園のお茶を楽しんでいただけます。 ☎0774-28-6810 ◎営業時間 10:00~17:00 ◎定休日/月曜日(祝日の場合は火曜日)



14 平等院表参道 (かおり風景百選の道)

平等院の表門に続く約160mの商店街には多くの茶店が軒を連ね、茶を焙じる香ばしい香りが街角に漂っています。



15 お茶のかんばやし喫茶かんばやし

抹茶2種類、玉露、煎茶のみのお茶の葉にこだわったカフェです。ゆっくりくつろげる空間でおいしいお茶が楽しめます。 ☎0774-22-2514 ◎営業時間 9:00~18:00 ◎年中無休



16 中村藤吉本店

明治・大正期に建てられた製茶工場を改築したカフェで歴史を感じながら、ゆっくりとした時間の中で抹茶を使ったスイーツやお茶を楽しむことができます。 ☎0774-22-7800 ◎営業時間 11:00~18:00(季節により変わります) ◎年中無休

